

食育 木育 花育から  
つながる心育



# 我が郷土

9

September 2017 (平成29年)  
No.1070  
広報とうま

夏はやっぱり  
花火だねえ



# 未来を描く

宮城県石巻市立湊小学校子ども交流事業



平成 29 年度「宮城県石巻市立湊小学校子ども交流事業」が  
8月7日から3日間の日程で行われました。

3年目となった今年の交流事業では、湊小学校の5、6年生  
10人と引率教諭5人を当麻町に招待。当麻町の子どもたち18  
人と交流を深めました。







損壊が大きく、解体される湊第二小学校（平成28年度の交流事業より）

現在の湊小学校は、旧湊小学校と湊第二小学校が統合したことにより、平成26年に誕生した学校です。平成23年3月11日に発生した東日本大震災で大きな被害を受けた石巻市。湊小学校校舎は家をなくした人の避難場所として利用され、また湊第二小学校の校舎は被害が大きく、子どもたちは平成24年から26年まで間借り校舎での生活を余儀なくされました。現在は大規模改修された湊小学校校舎で学校生活を送っています。交流事業に参加した5年生は間借り校舎での生活を経験した最後の学年です。

旭川の被災者支援団体が行った夏休み保養ツアーでの福島県の親子受け入れや、当麻コールドイジーが主体となって石巻市へピアノを贈った「石巻市にピアノを送ろうプロジェクト」、生涯学習フェスティバルで実行委員会が募金を募り石巻市に本を贈るなど、震災が発生した平成23年から被災地と交流を続けている当麻町。本交流事業は湊小学校と交流を持ち、ともに未来を描くことで今後の地域づくりを考えることを目的に平成27年から始まりました。初年度は当麻町に湊小学校の子どもたちを招待。昨年は当麻町の小学4～6年生と当麻町ボランティアの会（梁川則子会長）メンバーが石巻市を訪問し交流、被災地の理解を深めています。



平成28年度の交流事業では石巻市をはじめ、世界的に例のない被害を受けた女川町や、多くの児童や教員が津波に流された大川小学校などを訪れた







写真右／「かみどん」を練習する湊小学校の子どもたち

写真左／当麻町ボランティアの会のサポートを受けカレーライス作り

今年の交流事業、1日目は田んぼの学校農舎で食事交流会を行いました。子どもたちはジングスカンや当麻町そ菜研究会でんすけ部会（伊林和彦部会長）が提供したでんすけすいかの味を楽しみながら、交流を深めました。

さまざまな交流が行われたのは2日目。午前中は当麻小学校体育館でよさこい演舞「かみどん」の練習をしました。かみどんは当麻町の小学生にとって、運動会や蟠龍まつりなどで披露する機会が多く、なじみの深い曲。北海道の文化を伝えるため交流事業では毎年、かみどん演舞が行われています。湊小学校の子どもたちは、限られた時間の中で踊りをマスターするために、当麻の子どもたちが踊る姿を真剣に追っていました。踊りで爽やかな汗をかいた後は会場を農村環境改善センターに移し、昼食で食べるカレーライス作りをしました。当麻町ボランティアの会のサポートを受けながら共同で作ったカレーライス。食べる子どもたちからは笑顔がこぼれていました。

昼食後はくるみなの木遊館職員



思い出を納めるフォトフレームを作成。フレームには交流事業の名称と当麻のキャラクター「りゅうたくん」と「でんすけくん」が





写真右／「未来を描く交流会で」かみどんを披露する子どもたち  
写真左／湊小学校の子どもたちによる学校紹介



の指導による木工体験。当麻町での思い出を納めた写真を飾る木製フォトフレームを製作しました。

2日目の最後には、公民館まともーるで「未来を描く交流会」が行われました。この交流会には一般町民も含め約200人が参加。主催者挨拶で菊川健一町長は交流事業が始まった経緯を説明し「当麻町民の温かい気持ちで湊小学校の皆さんの元気の源になってほしい。短い期間ですが、たくさん思い出を当麻町で作ってください」とあいさつしました。その後、湊小学校の子どもたちは午前中教わった「かみどん」を当麻の子どもたちとともに披露。おそろいの法被を着て、覚えてたのよさこいを見事に踊り切りました。続けてステージ上がった湊小学校の子どもたちは、日頃の生活や学校行事などの様子をクイズを交え紹介しました。最後に「これまで元氣と勇氣、数え切れないほどの笑顔をもらいました。新しい未来を作るためにより良い学校、まちづくりを目指します」と当麻町へ感謝の気持ちを伝え、母校の校歌を歌いました。

その後、湊小学校養護教諭の阿部咲子さんによる「東日本大震災を乗り越えて、今」と題した講話が行われました。震災発生から救助が来るまでの4日間、1200人以上の人が過ごしたという湊小学校。自主的に避難対策本部を設け、救護にあたった阿部さんは、暖をとるために学校にあったジャージやカーテンを使用したことや、明かりをとるために家庭科用のサラダ油で行灯を作ったこと、4日目に近くのかまぼこ屋から津波を免れた笹かまぼこを頂き、これが震災後初めての食事だったことなど当時の過酷な様子を振り返りました。また、間借り校舎での生活など「子どもたちは当たり前で勉強ができる日常を過ごすことができませんでした」と話しました。少しずつ進む復興の中で消えていく当時の爪痕。震災を経験していない子どもたちが入学してくる中、子どもの命を守るためには防災教育や震災のことを伝えていくことが必要だと阿部さんは言います。最後に「大人も子どももまだ震災の不安な気持ちを抱えています。しかし子どもたち



東日本大震災当時の様子を伝える阿部さんと、真剣に耳を傾ける当麻町の子どもたち







当麻コールデイズと  
校歌を歌う湊小学校の子どもたち



は自分の笑顔が大人を笑顔にし、自分の元気が地域を元気にすると信じ、明るく元気に学校に通っています。湊小学校はこれからも子どもたちの未来を描き続けます」と力強く話しました。

交流会の最後には当麻コールデイズが合唱をプレゼント。湊小学校の子どもたちをステージに呼び、一緒に校歌を歌うなど楽しいひとときを過ごしました。本交流事業のきっかけを作った一人である指揮者の工藤昌晴さんは湊小学校の子どもたちに「あなたたちは被災したときにいろんな人に助けてもらったと思います。でもその恩返しをしようと思わなくていいんです。未来に向かって自分の好きなように元気に生きてください。それが支援した人にとって一番うれしいことです」と伝えました。

最終日は、宿泊したヘルシーシャトーで当麻の子どもたちとお別れ会を行った後、旭山動物園を見学し、帰路につきました。

“未来”という言葉が多く語られた交流事業。参加した子どもも大人も、多くの笑顔があふれた3日間でした。







7月19日に上川総合振興局で行われた「少年の主張 上川地区大会」に、当麻中学校3年の林港人君が参加。上川管内の中学生23人が出場した本大会で見事、優秀賞に選ばれました。

広島市の平和記念公園を訪れたことや曾祖父が広島市の原爆で亡くなったことから核兵器の恐ろしさを訴えた主張をご紹介します。

# 核兵器の恐ろしさ訴える

少年の主張上川地区大会 林港人君優秀賞

「轍」  
死肉の焼ける臭い。悲鳴と嗚咽。焼け爛れた自分の手。瓦礫と泥の川。あちこちの黒い塊は、人……。

清々しい夏の朝が、一瞬にしてこのような景色になったとき、あなたはどのように感じるか。

一九四五年八月六日午前八時十五分、それは一瞬にして、広島市の上空を灰色に塗り替えた。三十五万の人の上を。

昨年の八月六日、あなたは広島市の被爆者に黙祷を捧げただろうか。一昨年自分は、原爆投下から七十年の迎える広島に黙祷をしなかった。それだけ核兵器に対する意識が低かったのだ。核兵器反対という意識はあったものの、ただの世間の考えに流されているだけだった。

しかし、昨年広島市の平和記念公園を訪れたとき、自分の核兵器に対する考えが一新した。

現在広島は、当時の焼け野原から見事に復興を遂げた。平和記念公園では、賑わう都市の中で原爆ドームが素朴に佇んでいる。

原爆資料館では、原爆での被爆者の写真や所持品などが展示されていた。それらは、原爆の恐ろしさを物語っていた。黒焦げになった弁当。熱線で溶けた壺や花瓶。爆風で壁に突き刺さったガラス……。それらは、たった一つの

爆弾によって、たった三、二メートルの爆弾が、爆心から四キロを熱線と爆風で舐め尽くしたのだ。言葉にできないような残酷な光景が、頭の中に雪崩れ込んだ。今まで何も知らずに核兵器はいけないなどと言っていた自分が、恥ずかしく思えた。この惨劇を二度と繰り返さないために、私達ができることは――。

広島の人々は、助かった人も、白血病やケロイドで苦しみ続ける人も、生きるも地獄死ぬも地獄だった。原爆は四十五万人の人々の人生を奪い、悲しみを齎した。そんな核兵器が世界には一万五千発以上存在する。一刻も早く廃絶するべきだが、実現は遠い。

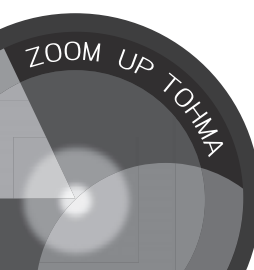
今、北朝鮮のミサイルが問題になっている。この怖いところは、ミサイルに原子爆弾をつけて飛ばせるということだ。つまり、いつ私達のところへ原爆が落ちてきてもおかしくないということ。日本人と原爆、また同じ「轍」を踏んでよいのか。あまり身近に感じないかもしれないが、唯一の被爆国である私達が声を出すべきだと思う。

僕の曾祖父は、広島市の原爆で亡くなった。曾祖父は近眼で戦争に行かず、広島で商売をしているときに被爆した。場所は爆心から約一キロ。その周辺は熱線により四百度近く熱せられた。曾祖父は骨も残らなかったという。

きつと曾祖母は、彼はまだどこかで生きていないのではないかと思っただろう。あまりにも突然の死、曾祖母は毎日曾祖父の墓に話しかけていたという。昨日まで生きていた人が、骨もろとも消えてしまふ恐ろしさは想像もできない。

その曾祖母も一昨年に亡くなり、本人から直接その話を聞くことはできなかった。原爆の経験者の高齢化が進むなか、今原爆の恐ろしさを後世に伝えるようにする運動が続いている。それを受け止め、行動する。それが「私達」の役目だ。まずは知る。高齢者の方々の体験談を聞いたり、世界で起こっていることもかやの外とは思わず自分ごととして捉え、ニュースなどに関心を持つなど、色々なところから核兵器について知ることが大切だ。そしてそこから行動を起こす。僕は広島で核兵器廃絶の署名をした。こういった小さな意志も、「雨垂れ石を穿つ」、たくさん集まって大きな行動につながる。隣の人から次に人へ、意志を共有することが大切だ。

あなたも考えてみてほしい。今当たり前になっている生活の大切さ。近い未来に起こりうる戦争。私達は今、核兵器の轍の前に立っている。その轍を踏まないために、家族・友人を犠牲にしないために、共に、考えていこう。







2017とうま蟠龍まつり（蟠龍まつり実行委員会主催）が、8月6日にとうま山ふもとスポーツランド特設会場で開催され、約9500人の来場者でにぎわいました。

子ども蟠龍太鼓の演奏で開幕。会場では、16店舗が出店し、かき氷や焼き鳥、フランクフルトにハンバーガーなどさまざまな軽食とおもちゃくじやわたあめが販売されていました。会場前の道路では、「働くクルマ展」が開かれました。パトカーと消防車への乗車、防火服の着用体験が可能で、カメラを構える親御さんの前でポーズを決める子どもたちの姿がありました。

グリーンヒル運動場には、ボールやバドミントンなどで自由に遊べる「運動あそび広場」と、巨大ボールの中に入って、転がって遊ぶ新感覚アトラクション「ゾーブボール」の体験コーナーが設けられ、きゃっきゃっとにぎやかな声が響きわたっていました。

メイン会場では、「忍者ショー」が午前と午後2公演行われ、それぞれ一部内容を変えて会場を盛り上げました。観客の子どもたちの中から4人（1公演2人）が選ばれ、忍者とともに敵を倒す場面もありました。

「すいかサイダー早飲み選手権」では、年齢別に早飲み競争（制限時間20秒）が行われ、各部門の1位には特産品の詰め合わせ、2位以下には参加賞（新商品すいかサイダー塩味）が贈られました。全体をとおして1本（330ミリリットル）を最速で飲み干したのは、坂田陽祐さん（3西3）。たった7秒という驚異の速さを見せつけました。

町内外の団体による仮装パフォーマンズとダンスパフォーマンスでは、宇園別小学校と当麻小学校がよさこいを披露。「忍者ショー」に出演した忍者が飛び入りで参加し、児童とともに会場を盛り





り上げました。トーマスチャイルドハウス緑郷の園児たちは、自分でペイントしたオリジナルの衣装で登場。今回の踊りには、オタ芸を組み込み、音楽に合わせて可愛らしい踊りを披露しました。各ダンスサークルの踊りでは、ヒップホップやロックダンスなど、キレのあるダンスで観客を魅了しました。

行政区対抗の「ナイスイン！蟠龍玉入れ大会」では、優勝が北星Bチーム、準優勝は北星Aチームと、北星地区の強さを見せつけました。

とうま音頭にのせて、幼児から大人まで幅広い世代が伝統の千人踊りを披露。今年は11団体、約320人が参加しました。りゅうたくんとでんすけくんも駆け付け、会場を沸かせました。

ファイナーレに向け、熱気高まる会場では、当麻蟠龍太鼓保存会による勇ましい太鼓演奏が行われました。一人一人が複数の太鼓を扱う場面や素早いバチさばき、ダイナミックな動きに観客は魅了されました。

太鼓の後は当麻蟠龍隊が「生き生きとした龍の動き」にこだわり、躍動感あふれる「龍おどり」を披露。迫力満点の演出で会場を盛り上げました。

今年も熊出没の情報により、終了時間を例年より1時間半早めて開催した蟠龍まつり。午後7時、まだ明るさの残る空には、ファイナーレの花火が打ち上げられました。明るさ故に少し見づらい部分もありましたが、会場には多くの笑顔があふれていました。

明るさ残る夜空に舞う花火ー  
滅多に見れない光景を最後に熱い夏は幕を閉じました。



YouTube



## 空の祭典を満喫

当麻スカイスポーツフェスタ

当麻スカイスポーツフェスタ実行委員会（菅克則実行委員長）主催の当麻スカイスポーツフェスタ2017が7月23日、当麻スカイパークで開かれ、家族連れや航空ファンが訪れました。

この日はモーターグライダー無料体験飛行をはじめ、ラジコン飛行機やモーターパラグライダーなどのデモフライト、紙飛行機大会などが行われ、来場者は空の祭典を心ゆくまで満喫していました。



## お寺で 楽しい夏休み

真弘寺で寺子屋修行

少年少女寺子屋修行が7月26日から2日間の日程で真弘寺（阿部真猛住職）で行われました。

小学生を対象とし、夏休みが始まるこの2日間に固定して行っているもので、昭和62年に始まり、今年で31回目を迎えました（開始当初は春休みに実施）。町内外から参加した37人の子どもたちはお寺で生活を共に過ごし、3食の精進料理や座禅などを体験しました。また規則正しい生活の中で、鉛筆や箸の正しい持ち方、食事や就寝の作法なども学びました。さらに厳しい中にも楽しく寺子屋を過ごせるようにとカリキュラムの中には町営プールでの水泳や紙クラフト工作、バルーンアートなども組み込まれていました。寺子屋での修行を終えた子どもたちは最後に家族への感謝の気持ちを手紙に書き綴り、その手紙は郵送で家族の元へ送られました。

寺子屋を始めた当時、4人の子育て真っ最中だった真猛さんは「核家族化が進む中でできて当たり前」と思っていたことをできない子どもたちが増えていることを実感し、寺子屋を始めました」と話します。現在は、長男で副住職の



真秀さんや家族をはじめ、地域住民の協力を受けて行っています。本取材中も地域住民の方が子どもたちに食べてもらおうと、自宅で収穫したメロンを持参していただきました。「お米やすいかを届けてくれる方もいるんですよ。皆さんに支えられている事業です」と真猛さんは話します。

保護者からの評判が良く、参加者も増えている寺子屋修行。食事は大人を含めると50食分用意しなければならず、調理場は毎年大忙しだとか。また夜中に「家に帰りたい」と泣き出す子どももいる一方で、2日間大人は寝ずに面倒を見なければならぬと主催側の大変さを話す真猛さん。しかし近年は、子どもたちの面倒を見るために「寺子屋を卒業した」中学生が自主的に参加してくれるそう。「参加する子どもたちがいるから続けられる寺子屋です。これから話していききたいですね」と笑顔で話しました。



## 文壇

習ったばかりの方も  
ぜひご登壇ください

### 俳句

弟のかぶる父似の夏帽子

栄子

夏の陽をうけて白雲走り抜け

真理子

夏野原逃げつもつれつ双つ蝶

好

猛暑日に不意の夕立ち深呼吸

鈴子

背のびして甘き手ざわりさくらんぼ

忠

### 川柳

見送りのじゃあまたねと盆の月

櫻井 清和

イエスマンばかり集めて支持減らし

林 義明

おまつりで こどもおみこし あせかいた

坂本 夕真（小学1年）

ともだちと おまつりいくよ たのしみだ

石黒 彩乃（小学2年）

ばあちゃんの カレーライスは おいしいな

大原 恵達（小学2年）

ゆうひがね いろいろないで きれいだな

西森 恋羽（小学2年）

夏休み プールに行つて およぎたい

山田 健心（小学2年）

いろいろな 虫をたくさん とりたいな

大久保楓雅（小学3年）

おもいでに なつたのしい 山のぼり

中島 零嗣（小学3年）

夏休み 海でいっぱい およぎたい

保土澤莉穂（小学3年）

さんかん日 おやが見てるよ はずかしい

宮田 心想（小学4年）



## 木育を 学校教育に生かす

当麻町で

初任段階教員研修開催



木育をテーマとした初任段階（3年次）教員研修が8月8日から3日間、当麻町を中心に行われました。

上川総合振興局南部森林室が主体となり上川教育局の協力を受けた本格的な木育研修はこれが初めてで、木育をまちづくりの柱として推進している当麻町が会場に



拔擢されました。研修では道立学校教職員5人が参加し、林業を活用したまちづくりの取り組みや木育の理念などを学びました。参加者は当麻町森林組合職員を講師に森林施業（下刈り）などの体験や、町産木材を活用した公民館ましまるやくるみなの木遊館、一般住宅などの見学を行いました。また最終日には旭川農業高等学校に会場を移して、木育を普及するため北海道から認定を受けた「木育マイスター」指導のもと、木育プログラムの作成も行いました。

## 見守り活動と 物資供給を担う

セブンイレブンと町が

協定締結



（株）セブンイレブン・ジャパンと当麻町は「当麻町地域見守り活動に関する協定」と「災害時の物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定」を8月10日に締結しました。

日常業務の範囲内で、異変を発見した際に町などへ連絡する地域見守り活動と、災害時に町の要請に基づき、物資の供給を行うこと



もに、住民の生活安定を確保するために営業継続、早期営業再開を行うものです。今後、町が防災・災害情報などをセブンイレブンに提供し、セブンイレブンは受けた情報を来店者に伝達する役割も果たしていきます。

別店舗の見守り活動で、店内での行動から認知症が発覚したケースを踏まえ、上川当麻店の中富正弘オーナーは「災害の少ない当麻町では、見守り活動が主となっていくと思います。配達だけでなく、店舗での対応の中でも、変化に気付いていきたいです」と話しました。



当麻町民のための

# パソコン講座

パソコンの基本から便利な使い方をみなさんにお伝えします。実践して学びたい！という方は、当麻町でも毎月開催している「ポテト無料パソコン講座」にもぜひご参加ください。

## タブレットが外出先でも♪ ポテトタブレットパック

自宅でも、外出先でもタブレットが使える「ポテトタブレットパック」が好評です！

自宅にいるときは（ポテトのネット回線で）大容量の「アプリ」をダウンロードし、外出時や旅行の時には、地図のアプリを使ったり、メールチェックができます。

タブレットが外でも使えると、暮らし、趣味、仕事をもっと便利になりますよ！

スマホより画面が大きいから、使いやすいね！



ポテトのネットがあれば  
自宅でも・外出先でも  
タブレットが大活躍！



タブレット  
PCの  
メリット

- ・大きな画面で操作がしやすい
- ・デジカメ代わりに簡単に写真が撮れる
- ・さまざまな「アプリ」でもっとタブレットが楽しく！

タブレット  
PCの  
デメリット

- ・プリンターを使った機能には不向き
- ・画面をタッチするため、長い文章の入力が難しい
- ・表計算や動画の編集や細かい処理の機能はパソコン向き

## ポテトタブレットパック

ZenPad10 + ポテトSIMカード（データ専用SIM）

### タブレットで外出先でも手軽にインターネット！

ポテトサービス（テレビ・インターネット）加入者は月額2,300円から！



ご自宅でポテトのネット回線のご加入があれば、Wi-Fiでも、外出先でもインターネットが使えます！

ゼンパッド

# ASUS ZenPad<sup>™</sup>10

Z300CNL

画面サイズ  
10.1型

メインカメラ  
500万画素

OS  
Android 6.0.1

バッテリー容量  
4,680mAh

料金や契約条件など詳しくはポテトサービスセンターまで！  
旭川市2条通7丁目（買物公園通） ☎0166-67-2277

離れた作業場で、明日の天気予報を確認したいな など



タブレットの活用方法はさまざま！

### インターネット環境導入については、旭川ケーブルテレビ「ポテト」にご相談ください！

総務省では多額の国費補助で整備された情報通信基盤施設の有効活用を事業実施自治体へ指導するとともに、インターネットサービスの一層の利用率向上を目指しています。当麻町では、パートナー電気通信事業者である、旭川ケーブルテレビ「ポテト」と連携し、取り組みを進めています。



# 散歩道

エッセー

⑭「大事なものは変わっていくこと、  
変わらざるに在ること」



安口 貴之さん  
(3東3)

歌手・榎原敬之さんの「遠く遠く」という歌の1フレーズをタイトルにさせていただきました。故郷や仲間への想いを歌った曲です。

教師という仕事をさせていただいていることもあり、多くの子どもたちや保護者・地域の方と触れ合う機会があります。当麻に来て3年目に入り、タイトルに書いたことをさらに強く思うようになりました。

今、子どもたちを取り巻く環境が激変しています。機械や人工知能が発達し、小学校でも「プログラミング」の授業が必修になります。英語や道徳も「教科」となり扱いが変わります。私自身も教師として変わっていく必要があります。

でも当麻の子どもたちを見てみると、本当に大事なものは何なのか、考えさせられます。虫取り網を持って走り回る姿、泥だらけになってお母ちゃんに叱られている姿、夏休みにおじ

いちゃんやおばあちゃんに会えるのを心待ちにしている姿、「先生！「1+1」は？」「2でしよ？」「ブー！田んぼの田でしたよ」という姿など…。30年前の自分の時代と何ら変わらぬ、素敵な子どもらしい姿がここ当麻にはあります。

大人も世の中も、成長という意味で変わっていくかなければならない部分が確かにあります。しかし、絶対に変わってはいけない部分もあるのではないのでしょうか。それを個人で考えようと【自分らしさ】というのだと思います。

テストの点数も大事です。自己実現の幅が広がるからです。ただ、自ら命を絶つ子が絶えない昨今、この【自分らしさ】を見つめる手伝いをして、自分らしく生き抜く子を育てることが、教師として本当に大事なことであると信じています。

今回の執筆者は  
相澤 準さん(3西3)です

## お誕生おめでとう

あかちゃん(住所性別・父または母)

塚田 凜ちゃん(3西3・女・祐也)  
安田 悠人ちゃん(3西3・男・慎太郎)

## お悔やみ申し上げます

田村登喜子さん(北 3・85歳)  
福井 キナさん(4西3・96歳)  
國行 實さん(4東4・80歳)  
木下ウメコさん(6東4・90歳)  
浅井 武さん(4南3・84歳)  
小岩 清さん(開 1・95歳)  
桑原 光子さん(中 6・92歳)  
(平成29年7月21日〜8月20日届け出分・町に住民登録があり、了承いただいた方のみ掲載)

## ありがとうございました

### 香典返しを廃して社協に

田村 充弘さん(北 3)	2万円
福井 豊さん(4西3)	2万円
國行 秀子さん(4東4)	3万円
木下 和夫さん(宇 1)	3万円
小岩 明子さん(開 1)	2万円
桑原 成幸さん(中 6)	3万円

社会福祉活動資金として社協に  
東京当麻会(山根清会長)から 5万円

まちづくり寄附金(ふるさと納税)として町に(7月分)

816人のみなさんより寄付いただきました。

You are the HERO!

## がんばりやさん 讃えます

●第32回全町フィールドボール大会(8月27日、町教育委員会主催)

### 【男子の部】

- ・優勝 小林奏(中7)
- ・準優勝 傅里功(4西3)
- ・第1位 本多竹史(3西3)
- ・ドラゴン賞 傅里功(4西3)・佐藤忠(3西3)・服部隆(4西3)・鍛冶和幸(4西3)
- ・ニアピン賞 佐藤恵(3西4)
- ・【女子の部】(ニアピン賞はなし)
- ・優勝 室田静子(北1)
- ・準優勝 今成正子(4東2)
- ・第1位 土川千智(4南3)
- ・ドラゴン賞 室田静子(北1)

とうまの 今 をいち早く

当麻町ホームページ  
<http://town.tohma.hokkaido.jp/>



当麻町公式フェイスブック  
<https://www.facebook.com/town.tohma>



当麻町ユーチューブチャンネル  
<http://www.youtube.com/user/TohmaTownHokkaido>





# Library

らいぶらりい

図書館からのお知らせ

当麻町立図書館 ( ☎ 84 - 2 5 6 6 )  
ホームページ <http://lib.net-bibai.co.jp/tohma/>

- 休館日 毎週月曜日 / 年末年始 / 祝祭日 (11 / 3 を除く)  
特別整理期間
- 開館時間 9時30分～17時15分 (木曜日は11時～19時)

## いまそばに迫っている問題を読む

今回は社会問題を取り上げた図書を紹介します。

人の善意に付け込む振り込め詐欺の実情を描いた「振り込め犯罪結社」、児童虐待のその後を追った「誕生日を知らない女の子」は長きにわたり報道される日本の社会問題をさらに一步踏み込んだ内容です。

また、貧困の問題では、子どもに襲いかかる貧困を扱った「チャイルド・ブア」シリーズ、「子どもと貧困」、「貧困 子供のSOS」、「孤立していく子どもたち」から、「一億総貧困時代」、「万引き老人」、「老後親子破産」といった人生の後半にある落とし穴など、今の日本の現実を伝えています。

そして、今新たに広がりつつある問題として、育児を科学で解き明かす「ママたちが非常事態?」、先の見えない世界情勢を厳しい目で語る「世界同時非常事態宣言」、2030年の日本の労働力を問う「誰が日本の労働力を支えるのか?」といった本も登場しています。

こうした図書はNHKの番組で紹介された実態、または新聞社や社会問題に取り組む人々の取材をとおして、私たちに現実を語り掛けてきます。今回紹介した図書は決して楽しい内容ではありませんが、目を背けずに読んでみてはいかがでしょうか。

## 松本 清張 (1909～1992)

Bookトリビア

「ゼロの焦点」、「砂の器」、「点と線」など今も読み継がれる推理小説を書き続けた戦後日本を代表する作家 松本清張。その執筆ジャンルはノンフィクションや古代史、昭和史など多岐にわたり、多くの作家と論争を繰り広げてきました。清張の推理小説のスタイルは「社会派」と呼ばれましたが、自身はこの名称を好まなかったといわれます。

1953年に受賞した第28回芥川賞をはじめ、多くの受賞歴を誇りますが、42歳で作家になるまでは、印刷工、新聞記者など多くの職を経験してきました。セイチョウの本名は、同じ漢字記名で「きよはる」といいます。

他の在館本: 「隠花平原」、「黒革の手帖」、「神々の乱心」他

## ピックアップ! 今月の3冊

運命の恋をかなえるスタンダード  
水野敬也



恋愛経験ゼロで三十路の文学女子聡子が出会ったのは「恋愛論」の作者であるフランスの文豪スタンダード。フランスの名著「恋愛論」のノウハウが学べる、愛と笑いの長編恋愛小説。

ゴッホ原寸美術館  
ゴッホ 画



現在、北海道に上陸中のゴッホ展。不遇の生涯の中でも、ほぼ独学で独自の様式、線、筆触を創り上げたゴッホが残した「星月夜」、「夜のカフェテラス」、「ひまわり」など代表作56点の原寸図版を掲載している。

探そう! ほっかいどうの虫掘繁久



北海道に狙いを定めて、採集のポイント、樹液採集やトラップ採集、さらに気を付けなければならないことなど昆虫採集のノウハウをたくさん紹介。これ1冊でほっかいどうの虫とりキング!

## 新刊書

あなたの人生を、誰かと比べなくていい	五木寛之
A X	伊坂幸太郎
影裏	沼田真佑
MM	市川拓司
夫の定年	佐藤ゆかり
家族のあしあと	椎名誠
君が夏を走らせる	瀬尾まいこ
銀河の通信所	長野まゆみ
暗闇のアリア	真保裕一
決戦! 関ヶ原 2	葉室麟
絢爛たる奔流	岩井三四二
ゴースト	中島京子
光二郎分解日記	大山淳子
さいとう市立さいとう高校野球部 3	あさのあつこ
嵯峨野花譜	葉室麟
潮風エスケープ	額賀滯
ジャパン・トリップ	岩城けい
祝言島	真梨幸子
大丈夫! 何とかなります血糖値は下げられる	板倉弘重
タフガイ	藤田宜永
とるとだす	畠中恵
ネタ元	堂場瞬一
ネメシスの使者	中山七里
バブルノタシナミ	阿川佐和子
濱地健三郎の霊なる事件簿	有栖川有栖
マイ・ディア・ポリスマン	小路幸也
真夏の雷管	佐々木譲
孟徳と本初	吉川永青
山のきもち	山本悟
黄泉坂案内人 3条目	仁木英之

## 新刊児童図書

イラストでわかる都道府県じてん	
おばけのアッチ ドララちゃんとドララちゃん	角野栄子
さかなのたまご	内山りゅう
絶望鬼ごっこ 8	針とら
たいふうのひ	武田美穂
月学	稲葉茂勝
拝啓、お母さん	佐和みずえ
まねきねこだ!!	高島那生
見上げた空は青かった	小手鞠るい
妖怪美術館	広瀬克也



有料広告

すんだ空気、やさしい陽光。  
緑ゆたかな当麻ですこやかに。

サービス付き高齢者向け住宅

# サンケア・ホーム

## 入居者募集

### パート職員も 同時採用しています

- ◆資格/ヘルパー2級以上  
資格の無い方も応相談下さい
- ◆勤務/日勤7:30~17:45(シフト制)
- ◆休日/週休2日(シフトによります)
- ◆給与/月144,000円以上  
(経験等考慮致します。)  
パートは時給820円以上
- ◆待遇/社会保険完備・交通費規定支給  
その他各種手当有

まずはお気軽にお電話下さい。



三方向から介護ができる  
広々とした安心の浴室ですー



### 施設のご案内

全室トイレ、洗面台、収納を完備。ナースコールやスプリンクラーも設置していますので安心の設備です。愛着のある家具なども持込可能で自由にレイアウトできます。



## 個室 全21室完備

環境に配慮した  
オール電化施設

全室  
約11畳

居室A	居室B	居室C
トイレ	パネルヒーター	パネルヒーター
洗面台	居室 18.0㎡	居室 18.01㎡
収納	洗面台	トイレ
居室 18.02㎡	収納	洗面台
パネルヒーター	トイレ	収納

※間取りはイメージです

### ご利用料金

敷金/  
家賃の2ヶ月分 56,000円

毎月の費用は  
食事まで含んで  
最高 **9.2万円**  
の明瞭料金

### 入居費用(月額)

家賃	28,000円
食費	40,000円
共益費(水道・光熱費・維持管理費)	18,000円
合計	86,000円

暖房費(10月~4月)	6,000円
総合計	92,000円

その他費用  
・介護保険一部負担分  
・おむつ代、洗濯洗剤  
・病院への送迎及び付添費用  
・外出行事費用、おやつ代

## 随時見学受付中!!

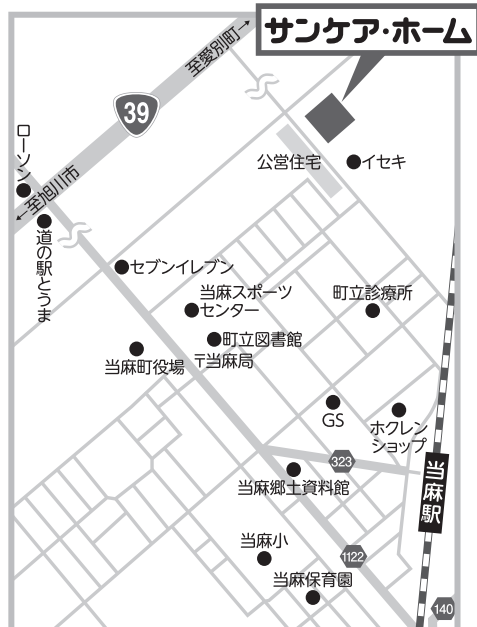
お気軽にご相談、お問い合わせ下さい。

サービス付き  
高齢者向け住宅 **サンケア・ホーム**



上川郡当麻町5条東2丁目1-15  
JR当麻駅より/車で5分・徒歩で15分

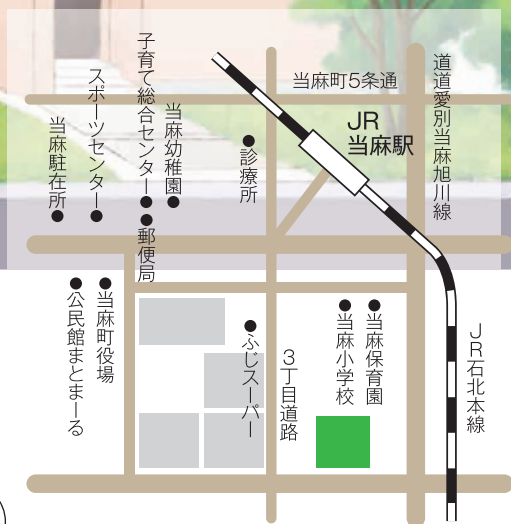
# ☎(0166)84-4588





のオアシス、

全区画  
南向き



### 分譲区画案内図



# ハートフルタウンとうま 全32区画 分譲開始

子育て環境No.1のマチを目指して、  
心を育む「食育・木育・花育」を推進しています。

## 子育て応援します。

### 共働きの子育て世代をサポート!

- 預かり保育 ● 一時預かり保育を実施
- 認可保育園保育料の負担軽減も行っています

### 1才の誕生日を「オールとうま」でお祝い!

- 町長が似顔絵、絵本、バラの花束、木製スタンドをプレゼント

### 2才から6才の誕生日に「絵本とバラ」でお祝い!

- 誕生日ごとに絵本とバラの花束をプレゼント

### 小中学生の誕生日に「図書贈呈」!

- 小学1年生から中学3年生までの誕生日に本をプレゼント

### 小中学生の修学旅行を全額補助!

- 小中学生の修学旅行費を全額サポート

### 高校生も応援! (はばたけふる里応援事業)

- 高校生へ就学支援助成金(3年間15万円)

### 中学生以下の医療費無料!

- 中学生以下の医療費無料および予防接種の一部無料

### とうまはこんなに近いんです! (当麻中心部から車で)

- 上川総合振興局/約9.0km(10分) ● 永山パワーズ/約13.3km(15分)
- 旭川空港/約22.9km(25分) ● イオンモール旭川西/約19.6km(25分)

#### 【分譲概要】

■分譲区画数/32区画 ■分譲対象/個人または建築業者 ■用途の指定/50㎡(15.15坪)以上の居住用住宅(工場等併用、アパート、マンションの建設は不可) ■受付方法/分譲申込書に必要事項を記入、押印のうえ当麻町土地開発公社事務局(役場2階まちづくり推進課)へ提出 ■購入可能区画数/個人は1区画、建築業者は制限なし ■宅地造成工事完了/10月下旬 ■契約・支払等/分譲代金の契約は、11月ごろを予定しています。分譲代金の20%以上を支払い、契約締結。残金は、契約後3か月以内に完納していただき、その後所有権移転登記。住宅建築は、所有権移転登記後となります。 ■土地の転売/住宅建築完了後は可

#### 【団地概要】

■所在地/上川郡当麻町3条東3丁目 ■地目/宅地 ■用途地域/無指定 ■開発行為許可面積16,174.04㎡ ■団地内道路/幅員11m ■設備/上下水道・車歩道分離舗装道路・融雪槽専用排水管・テザイン街灯・消火栓・車止め ■ガス/LPガス ■通信/光通信ケーブル ■交通/道北バス停「当麻3丁目」(徒歩7分) JR当麻駅(徒歩12分) 旭川空港(車25分) 旭川IC(車15分)

お問い合わせ

## 当麻町・当麻町土地開発公社

■住所/北海道上川郡当麻町3条東2-11-1 ■定休日/土・日・祝日 ■営業時間/8:30~17:00

# TEL.0166-84-2111

ハートフルタウンとうま

検索

<http://www.heartfultowntohma.com>



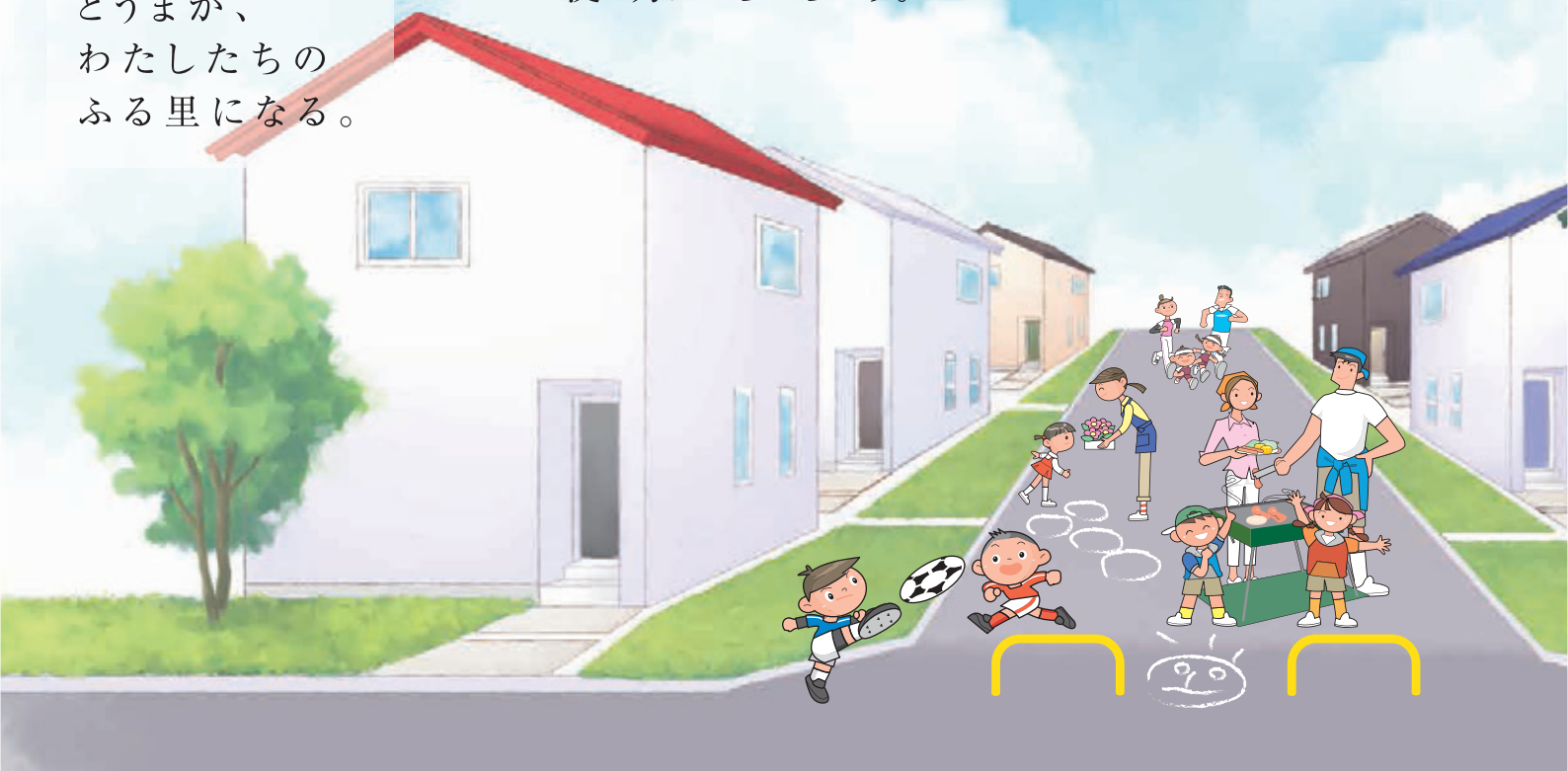


## ハートフルタウン とうま

とうまが、  
わたしたちの  
ふる里になる。

# 「ハートフルタウンとうま」 幅5mの共有スペース

ハートフルタウンとうまでは、宅地と宅地の間に住民の方に自由に使っていただける、幅5mの共有スペースを設けました。バーベキューをするもよし、ランニングや子どもの遊び場など使い方はいろいろです。



## 夢のマイホームをお得に建てるチャンス!!

### 1.家を建てる方に、当麻町産の木材を最大250万円分無償提供します!

- 対象者/当麻町内に戸建て住宅を新築し、該当住宅に入居する方。
- 対象物件/当麻町内に新築される戸建専用住宅。  
(住宅と同時に施工される車庫、物置も含むことが可能)  
当麻町内に新築される店舗兼用住宅のうち、住宅の用途部分。
- 補助金額/250万円を限度とし、建設に要する町産材の販売額。各部位の使用量に応じた額とする。

### 2.木質燃料ストーブの補助をします!

- 木質燃料ストーブ等設置補助/暖房用として木質燃料ストーブの設置をする場合、設置に係る経費の1/2の補助(上限20万円)をします。

### 3.当麻に帰って住宅を建てる方への補助

- おかえりふる里応援事業/元当麻町民で、町内の親族を支援するために、当麻に戻り住宅を新築する場合、最大450万円(町産木材を活用する場合。活用しない場合は200万円)の補助をします。

### 4.融雪槽の補助をします!

- 融雪槽等設置補助/融雪槽やロードヒーティングなどを設置する場合、個人は事業費の1/2以内(限度額30万円)、2戸以上の共同設置の場合は事業費の2/3以内(限度額40万円)の補助をします。

### ハートフルタウンとうまの分譲ご案内

- 分譲面積/287.27㎡(87.05坪)~312.46㎡(94.68坪)
- 分譲価格/2,872,000円~3,503,000円

先着順にて  
随時受付中です!







子育て支援センター

子育て総合センター内  
☎ 84-5440

※来園の際は、スポーツセンターまたはテニスコート横の駐車場・駐輪場をご利用ください

わくわく教室 午前9時30分～11時30分

開催日	内容
9月13日(水)	晴天時／公園あそび(ダンボールすべり) 荒天時／ダンボールあそび
9月20日(水)	リトミック
9月27日(水)	晴天時／しゃぼん玉 荒天時／色付きしゃぼん玉 (汚れても良い服装でお越してください)
10月4日(水)	ミニ運動会
10月11日(水)	晴天時／公園あそび 荒天時／かさ袋であそぼう

よちよち教室(1歳児対象) 午前9時30分～11時30分

開催日	内容
10月13日(金)	晴天時／砂場あそび (汚れても良い服装でお越してください) 荒天時／シーツあそび

ましゅまる教室(0歳児対象) 午前10時～11時30分

開催日	内容
9月15日(金)	

あそびの広場(プレイルームの開放) 午前10時～11時30分

開催日	内容	
9月11日(月)	9月25日(月)	10月16日(月)

特別行事

開催日	内容
10月2日(月) 10時～ 11時30分	子育て講演会 場所 子育て支援センター 演題 「子どもの心の発達と親の関わり」 講師 臨床発達心理士 中山美知子 氏 託児 有 締切 9月27日(水)

●絵本・DVDの貸し出し 午前9時～午後5時

開館日であればいつでも利用可能。

貸し出し期間は2週間までです。

絵本～1回5冊まで DVD～1回2枚まで

●子育て相談 午前9時～午後5時

開所日であればいつでも相談に応じます。

・来所相談(事前に電話をお願いします)

・電話相談(☎84-5440へお電話ください)

# きんぎょ通信

比べないのは当たり前  
みんなで上げる愛の地域  
(おたけ)

## 通信

③9 障害者虐待防止法について

障害者虐待防止法とは、障がいのある方の尊厳を守る法律です。

障がいのある方に対する虐待は、個人の尊厳を侵害するものであり、障がいのある方の自立や社会参加にとって大きな妨げになります。障がいのある方への虐待防止や養護者に対する支援

に取り組むためにこの法律は制定されました。

●対象となる方

身体障がいのある方、知的障がいのある方、精神障がい(発達障がいを含む)のある方、その他に心身の機能に障がいのある方で、障がいや社会的障壁により継続的に日常生活または社会生活に相当な制限を受ける状態にある方

※障害者手帳を取得していない場合も含めます

●虐待の種類は次の3つ

①養護者による虐待(家族や同居人などによるもの)

②障害者福祉施設従事者などによる虐待(福祉施設などの職員によるもの)  
③使用者による虐待(雇用している事業主・上司などによるもの)

●虐待の類型は次の5つ

①身体的虐待(身体に外傷が生じる、もしくは生じる恐れのある暴行を加える、または正当な理由なく身体を拘束すること)

②性的虐待(わいせつな行為をすること、またはわいせつな行為をさせること)

③心理的虐待(著しい暴言または著しく拒絶的な対応、心理的外傷を与える言動をとること)

④放棄・放任(食事を与えない、長時間

間の放置など)  
⑤経済的虐待(不当に財産上の利益を得ること)

虐待を発見した場合は、市町村への通報義務があります。

虐待を受けた場合は、市町村に届け出ることができます。

●上川中部基幹相談支援センター

(当麻町3条東2丁目11番1号(当麻町役場内) ☎84-17111  
FAX 84-17333)

●虐待防止センター専用電話

(☎84-17222 24時間対応)



各種健  
(検)  
診申し込み

平成 29 年度の各種健(検)診は、7月に地区をとおして申込書を回収したところです。申し込みを忘れた場合でも随時受け付けていますのでご連絡ください。

●料金・対象者

内 容	料 金	対 象 者
国保特定健診(※1)	500円	当麻町国民健康保険に加入されている40～74歳までの方
健康診査(※1)	500円	30～39歳までの方、後期高齢者医療保険に加入されている方
胃がん検診(バリウム検査)	1,000円	30歳以上の方
ピロリ菌検査(検便1日分)	1,000円	(注意)ピロリ菌検査は、胃がん検診(胃バリウム検査)を受ける方のうち希望者が対象となります。ピロリ菌検査のみでは受けることができません
肺がん検診(エックス線)	500円	
(喀痰検査 ※該当者のみ)	1,000円	
大腸がん検診(便潜血反応検査 検便2日分)	1,000円	
前立腺がん検診(P S A検査)	1,000円	50歳以上の男性
子宮がん検診(頸部の検査、超音波検査)	2,000円	20歳以上の女性
(体部の検査 ※該当者のみ)	1,000円	ただし、平成28年度町の検診未受診の方
乳がん検診(乳房エックス線検査)	2,000円	40歳以上の女性
		ただし、平成28年度町の検診未受診の方
骨粗しょう症検診(腕の骨によるエックス線検査)	500円	20歳以上の女性

(※1)の健診内容 問診、身体計測、腹囲測定(30～74歳)、診察、血圧測定、血液検査(脂質代謝、肝機能、糖代謝、腎機能)、尿検査 ※貧血、心電図、眼底検査は該当者のみ実施 ※歯科相談(30～59歳の方、60歳以上の希望者)

【集団検診の日程】

●健康診査、特定健診、胃・肺・大腸がん検診、前立腺がん検診(健(検)診は午前中に実施します)

月 日	会 場 *受付時間指定	対象地区	健康診査 特定健診	がん検診			
				胃	肺	大腸	前立腺
10月22日(日)	農村環境改善センター *午前6時～	全町		○	○	○	
10月23日(月)	農村環境改善センター	中央1・5区、市街2・5区	○	○	○	○	○
10月24日(火)	*午前7時～	中央2・4・7区、市街8・9区	○	○	○	○	○
10月25日(水)		中央3区、宇園別全区、市街1・4区	○	○	○	○	○
10月26日(木)	保健福祉センター	中央6区、北星全区、開明区、東区、市街6区	○	○	○	○	○
10月27日(金)	*午前7時～	伊香牛全区、緑郷区、市街3区	○	○	○	○	○

●子宮、乳がん検診、骨粗しょう症検診

旭川がん検診センター(旭川市末広東2条6丁目)で実施します。当日は無料送迎バスがあります(集合時間・場所は申し込みをされた方にご案内します)。また、同日に健康診査・特定健診、胃・肺・大腸がん検診も受けられます。

月 日	対象地区
9月15日(金)	中央1・3・4・6区、市街2区
10月16日(月)	中央5・7区、北星全区、緑郷区、東区、市街6・8区
11月8日(水)	開明区、市街3・5区
12月14日(木)	中央2区、市街1・4・9区
平成30年1月23日(火)	宇園別全区、伊香牛地区

※集団健診の日程は地区ごとに指定していますが、指定日に都合がつかない場合、日程を変更することができます。お問い合わせください。

●問い合わせ先 健康福祉課健康推進係(☎84-2111内線145)

特定健診受診券に関する問い合わせは健康福祉課保険医療係(☎84-2111内線131・135)



## 定期予防接種実施医療機関

7月1日より乳幼児の定期予防接種を受けられる医療機関が増えました。

杉本こども内科クリニック（〒079-8417 旭川市永山7条5丁目1番6号 ☎46-0003）

### ・診療時間

〈月・火・水・金〉午前9時～正午、午後1時30分～5時30分 ※午後1時30分～2時30分は予防接種優先時間となります

〈木・土〉午前9時～正午

●問い合わせ先 健康福祉課健康推進係（☎84-2111内線143・145）

## 国民年金保険料前納

前納は、一定期間分の国民年金保険料を一括して納めることで割引されるお得な制度です。さらに口座振替は、安心・便利な上、保険料がお得です。ぜひご利用ください。

### ●平成29年度の国民年金保険料額

- ・定額保険料〔現金納付〕 月額16,490円
- ・定額保険料〔口座振替当月末引落〕 月額16,440円（割引額50円）
- ・6カ月前納定額保険料（今年10月に平成29年10月分から平成30年3月分を前納する場合）  
〔現金納付〕98,140円（割引額800円）  
〔口座振替〕97,820円（割引額1,120円）

※前納を希望される方は、お早めに旭川年金事務所にお問い合わせください。

### ●問い合わせ先

旭川年金事務所（☎27-1611）

## 火災・救急出動状況

### 〈8月中火災出動・平成29年累計〉

月合計	0件
累計	5件

### 〈8月中救急出動・平成29年累計〉( )内は搬送人員

急病	20件 (16人)
一般負傷	4件 (4人)
交通	1件 (1人)
その他	1件 (1人)
月合計	26件 (22人)
累計	205件 (183人)

### 交通事故状況〈平成29年累計・8月末現在〉

当麻町	発生件数	人身物損	4件 91件
	死者数		0人
	傷者数		3人
	道内での死者数		89人

## 産業廃棄物処理手数料の変更

10月1日より、富沢衛生センターへ産業廃棄物を搬入した場合の処理手数料が変更になります。これは消費税増税を含む社会情勢の変化、処理区域外からの搬入などの諸問題に対応するために見直しさせていただきます。

なお、一般廃棄物の料金改定は行いません。

種別（※印は具体例）		改正後	現行
農業系	廃プラスチック類*、金属くず ※ハウス用廃ビニール、肥料袋、苗ポット、きのこフィルム、きのこ培養びんのふた、コンテナ、農薬容器、灌水ホース、育苗箱など	1,000円	1,000円
	廃プラスチック類（特に汚れのひどいもの） ※牧草ラップフィルム、ネットなど	2,000円	1,000円
事業系	廃ビニール類*、金属くず ※ブルーシート、フレコン、梱包用ビニール類、PPバンドなど	1,500円	1,000円
	ガラスくず、陶磁器くず、がれき類	1,500円	1,200円
	廃プラスチック類*、紙くず、木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、廃石膏ボード、サイディング ※上記廃ビニール類のうち再資源化できないもの、PPタイル、FRPくず、合成ゴムくず、塩ビ管、他硬質系廃プラスチック類など	3,000円	2,000円
	発泡スチロール、ウレタン類、グラスウール（紙付き）	8,000円	5,000円
	グラスウール、選別不能物、その他	5,000円	3,000円

（100kgまでの単価。100kgを超える場合は10kgごとに上記金額の1割が加算されます）

●問い合わせ先 愛別町外3町塵芥処理組合  
（☎01658-6-5194）

町では、地域農業の後継者の確保を図るとともに、将来の農村コミュニティを支える新しい担い手の育成を目的に、研修活動と住環境整備を支援する「当麻町アグリサポート事業」を行っています。本事業は就農前の研修を支援するもので、各事業メニューごとに、各種要件などがありますので、平成30年度に申請予定の方は10月20日(金)までにお問い合わせください。

- 進学補助** 将来、経営移譲などにより農業経営を行うために、大学、短大などの農業に関する学科（農業大学校含む）に進学し就学するために必要な経費の一部を助成。【補助内容】年額24万円を限度。最大適用期間は4年間
- 家賃補助** 農家でない世帯の方が行う1年間以上の農業研修活動に伴う負担を軽減するため、家賃の一部を助成。【補助内容】家賃の2分の1以内。

農業後継者・新規参入者の就農支援

- 研修受入補助** 農家でない世帯の方を受け入れて行われる農業研修活動に伴う負担を軽減するため、研修受入経費の一部を助成。【補助内容】1年間以上にわたる長期受入の場合、月額3万円を限度として最大適用期間は2年間。4週間以内の短期受入の場合、1日当たり1,000円を基本として、それに宿泊が伴う場合は2,000円を上乗せ
- 体験受入補助** 農業に係る体験・調査活動などを行う方を受け入れて農業体験活動を実施する場合に伴う負担を軽減するため、体験受入経費の一部を助成【補助内容】4週間以内の短期受入に限り、1日当たり1,000円を基本として、それに宿泊が伴う場合は2,000円を上乗せ
- 問い合わせ先** 農林業合同事務所内（J A 当麻2階）農業振興課農政係（☎84-2123）

とうま新米・新そばまつり

田が黄金色に色づく季節が近づいてきました。当麻町収穫祭実行委員会では、この時期恒例のとうま新米・新そばまつりを開催します。

当日は、素材が自慢の当麻産新米のおにぎりや、新鮮な挽きたてのそば粉を使った手打ちそばをご賞味いただけるほか、J A 当麻による新米販売、太鼓の演奏、ダンスグループの踊り披露、各種露店の出店など、さまざまな催しが行われます。

なお、会場で使える手打ちそば2食の食券に加え、お楽しみ抽選券がついた1枚1,000円の前売り券を下記の町内各所で取り扱っています。

また、前売り券をお求めではない方でも、手打ちそば1食を500円でご堪能いただけ、さらに、会場内で新米10kg以上を購入された方は、前売り券購入の方と同様にお楽しみ抽選ができます。

ご家族そろって来場いただき、当麻ならではの天高く馬肥ゆる秋をご体感ください。

- 日時** 10月1日(日) 午前10時～午後3時
- 会場** J R 当麻駅前広場
- 前売り券取り扱い先** 役場税務住民課（戸籍窓口）、当麻農協総務課、農林業合同事務所（当麻農協2階）、道の駅とうま、当麻町商工会、ヘルシーシャトー
- 問い合わせ先** 農林業合同事務所内（当麻農協2階）農業振興課（☎84-2123）

農業経営に伴う補助

町では、山間部における田畑をエゾシカ被害などから対処するための電気柵等装置、農産物の生産性と品質の向上・地力増進のための堆肥場設置、農作物被害を防止するためのアライグマ捕獲用おり購入に対し補助を行っています。平成30年度中に設置をお考えの方は、10月13日(金)までにお問い合わせください。なお、対象は町税などを滞納していない農業者の方で予算の範囲内で補助をします。

- 電気柵等設置**
  - 補助額** 事業費の3分の1以内（千円未満の端数は切り捨て）
  - 対象設備** 電気柵、バラ線柵、発光式防除機または音響式防除機（音響式防除機は爆音機を除く）
- 堆肥場設置**
  - 補助額** 3.3㎡（1坪）当たり2,000円以内
  - 対象基準** 33㎡（10坪）以上、330㎡（100坪）以下とし、堆肥場の4辺のうち、2辺以上に60cm以上の擁壁を設置。また、堆肥場内の汚水の用排水などへの流入防止を行う
- アライグマ捕獲用おり購入**
  - 補助額** アライグマ捕獲用おり購入費の2分の1以内（千円未満の端数は切り捨て）とし、上限額は15,000円
  - 補助基準** アライグマ被害に遭われている農業経営体の方
- 問い合わせ先** 農林業合同事務所内（J A 当麻2階）農業振興課農政係（☎84-2123）



消防署見学

消防車、救急車に乗ってみたい!!消防署を見てみたい!!消防士に会ってみたい!!と思っている方、当麻消防署では、いつでも見学できます。お気軽に消防署までお越しください。

- 問い合わせ先** 当麻消防署（☎84-2135）

大雪消防組合当麻消防署





## 自衛官等募集

- 自衛官候補生(男女)
    - ・資格 日本国籍を有し、採用予定月1日現在で18歳以上27歳未満の男女
    - ・受付期間 年間を通じて行っています。※採用予定数に達した場合は実施しません
    - ・試験期日 10月20日(金)・21日(土) いずれか1日
  - 防衛大学校学生 一般採用試験(前期)
    - ・資格 日本国籍を有し、高卒(見込み含む)21歳未満の男女
    - ・受付期間 9月29日(金)まで
    - ・試験期日
      - 第1次試験 11月4日(土)・5日(日)の2日間
  - 防衛医科大学校看護学科学生(自衛官候補看護学生)
    - ・資格 日本国籍を有し、高卒(見込み含む)21歳未満の男女
    - ・受付期間 9月29日(金)まで
    - ・試験期日 第1次試験 10月14日(土)
  - 防衛医科大学校医学科学生
    - ・資格 日本国籍を有し、高卒(見込み含む)21歳未満の男女
    - ・受付期間 9月29日(金)まで
    - ・試験期日
      - 第1次試験 10月28日(土)・29日(日)の2日間
- 全ての試験は陸上自衛隊旭川駐屯地(旭川市春光町)で行われます—
- 問い合わせ先
    - ・自衛隊旭川地方協力本部北地区隊(☎54-5617)
    - ・役場総務課防災係(☎84-2111内線212・214)

## 旭川矯正展

- 旭川刑務所では、矯正行政への理解を深めてもらうため矯正展を開催します。当日は、ダンスやよさこい、太鼓演奏などの催しも行われます。
- 日時 10月15日(日) 午前9時～午後3時
  - 場所 旭川刑務所  
(旭川市東鷹栖3線20号620番地)
  - 内容 刑務所内の見学、受刑者の生活に関するパネル展、刑務所作業製品の展示即売、ちびっこ刑務官記念撮影など
  - 問い合わせ先 旭川刑務所(☎57-2637)

## 年末調整等事務説明会

- 年末調整の仕方や給与支払報告書(源泉徴収票)、各種支払調書の作成と提出についての説明会を次のとおり開催します。
- なお、関係する諸用紙は事前に郵送します。説明会へ出席される方は、事前に郵送した関係書類をご持参ください。
- 日時 11月17日(金) 午後2時～
  - 場所 公民館まどまーる
  - 問い合わせ先
    - ・役場税務住民課税務係  
(☎84-2111内線117・118)
    - ・旭川東税務署(☎23-6291)

## げんきの素

172

10月1日はピンクリボンデー

「ピンクリボン」をご存知ですか?「ピンクリボン」は、“乳がんについて正しい知識を広める、乳がん検診を受ける、早期発見の大切さを伝える”という「気付き」と「行動」の世界共通のシンボルマークです。毎年10月1日をピンクリボンデーとして、多くの企業や団体が乳がんの正しい知識や検診の大切さなど普及啓発に取り組んでいます。

## ●女性がかりやすいがんの第1位は乳がん(日本人女性の12人に1人がかかっています)

「乳がんはまだ私には関係ない」と思っていないですか?乳がんにかかる人は30～40歳代にかけて急増します。ピークは40歳代後半～50歳代。「閉経後は大丈夫」「50歳過ぎたら乳がんにならない」ということはありません。また、若いからといって油断はできません。乳がんは何歳でもかかる可能性があります。

## ●亡くなる方は年々増加し、今では1年間に約1万人

ここ30年の乳がんの急激な増加は、食生活やライフスタイルの変化がエストロゲン(女性ホルモン)の分泌に影響しているためとみられています。乳がんは女性の壮年層(30～64歳)のがん死亡原因のトップになっているにもかかわらず、無関心な人が多いのも現状です。

## ●早期発見で治る確率が高い乳がん。その確率は…

乳がんは早期のうちには自覚症状がありません。しかし早期発見すれば約90%の人が治癒します。あなた自身の人生のために、そして、あなたの周りの人たちを悲しませないためにも月1回の自己触診と定期的な検診を受けましょう。

## 【自己触診について】

月経終了後4～5日が適当です。閉経後の方は毎月、日を決めて行いましょう(上半身裸の状態で行います)

## 見てチェック

- ・左右の乳房の大きさ
- ・乳房の形・乳房のくぼみやしわなど

## 触ってチェック

- ・乳房のしこり・脇の下の腫れ・分泌物など



現在の医学で認知症を完全に治す治療法はまだありませんが、病状の進行を遅らせることは可能です。“残された機能を維持しながら、不安、妄想、不眠など日常生活の支障となる症状を軽減・改善する”ことを目的に治療が行われます。病状を抑え、進行を遅らせることで本人が穏やかに生活できるとともに、介護者の負担軽減にもつながります。治療方法は「薬物療法」と「非薬物療法」そして「家族の適切な対応」です。今月号から3回にわたり治療方法について掲載していきます。

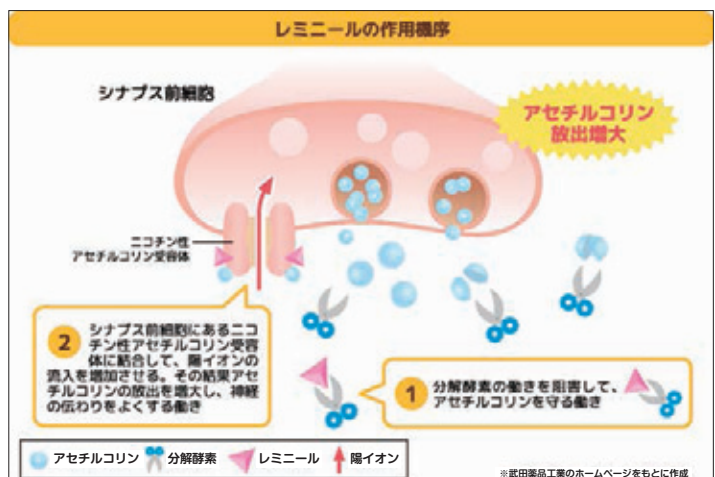
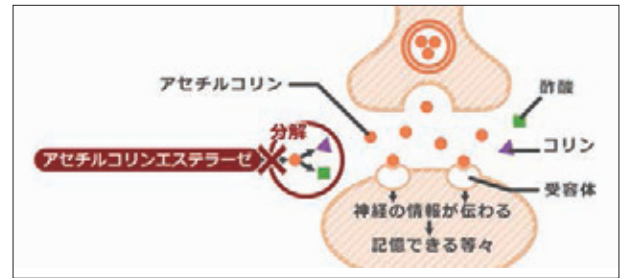
「薬物療法」

(1) 認知症の原因疾患に対する治療～認知症の中核症状に対しては、抗認知症薬による治療が行われます。

● 神経伝達物質の減少を抑え、スムーズな情報伝達を助ける薬「アセチルコリンエステラーゼ阻害薬」

「アリセプト(ドネペジル塩酸塩)」、「レミニール(ガランタミン臭化水素酸塩)」、「リバスタッチパッチ」があります。主にアルツハイマー型認知症の治療に用いられていますが、アリセプトはレビー小体型認知症の治療にも使われています。

- ・アリセプト～意欲低下、無関心、抑うつといった症状への改善効果が報告されている。副作用に興奮やイライラ感、落ち着きのなさといった精神症状が出現する可能性がある。
- ・レミニール～特に認知症による言語障害が改善しやすいという特徴がある。また神経伝達物質ドーパミンの分泌も促進されるため、快・喜びの感情や運動機能が活発になり、手の震えが改善したり、歩きやすくなったりと、パーキンソン症状を改善することもある。無気力、無関心といった症状が改善するともいわれている。副作用に吐き気や食欲低下、下痢、めまいなどが起こりやすいが、体が慣れてくると症状が消失しやすい。
- ・リバスタッチ～唯一の貼り薬タイプの薬。利点は誤って過剰に使用した場合や副作用が出現した時に、剥がしてしまえば薬の吸収を阻止できること。入浴時に剥がれることが多いので、入浴のタイミングで貼り替える使用者が多い。



副作用はかゆみや発赤などの皮膚症状がもっとも多いので、毎回同じ場所に貼らないようにすることで軽減できる。

● カルシウムイオンが脳神経細胞に過剰に流出するのを防ぎ、情報伝達を整える薬「NMDA受容体拮抗薬」  
「メマリー(メマンチン塩酸塩)」があります。アリセプトとの併用が可能というのが利点なので、中等度まで進行した頃から併用すると相乗効果が得られると報告されています。

● 脳血管性認知症の薬は「脳血流改善薬」や「脳代謝賦活薬」  
脳の障害部位周辺の血流や代謝を改善することを目的に使用します。



(2) 行動・心理症状を改善するために使われる薬～不安や幻覚・妄想、せん妄、徘徊、興奮などの症状が見られる時には抗精神病薬や抗不安薬、抗うつ薬などを用いて、症状の緩和に努めます。

どの薬も副作用の症状に注意しながら、医師・薬剤師のアドバイスに従って正しく服用することが大切です。

問い合わせ先 健康福祉課内地域包括支援センター (☎ 84-2111 内線 140・142・143)



ポテトスマートフォン 通話オプションサービス

誰とでも

何度でも

# 10分 かけ放題

好評  
受付中!



月額料金

**860円**

(税抜)

1回につき10分以内の国内電話が、何度でもかけ放題!



通話時間によって、毎月の料金が大きく変わるのが不安…。  
定額だったら安心なのにな～。

10分かけ放題プランを付けても、  
ポテトスマホは月額2,240円から!

(内訳:スマホ月額基本料 1,380円 + 10分かけ放題プラン 月額860円)



ポテトスマートフォン 通話オプションサービス

## 10分かけ放題プラン 860円(税抜)/月

●格安でんわアプリからの発信に限る。●10分超過後は国内電話を10円/30秒でご利用いただけます。●表示の金額は全て税抜価格です。

ただいまお申込み受付中! ポテトスマートフォンの体験・申込・サポートはポテトサービスセンターへ!

ポテトサービスセンター 旭川市2条通7丁目買物公園通 ☎ 0166-67-2277

営業時間/10:00~19:00、年中無休(年末年始を除く)  
お越しの際は近隣駐車場をご利用下さい。

### 無料パソコン講座 当麻

会場: 当麻町公民館

Windows Vista/7/8 のパソコンで行います。

「まとまーる」

ご自身のノートパソコンをお持ちいただいてもOKです。

9月17日(日)、23日(土)

「Microsoft Office ソフトの Word (ワード) や Excel (エクセル) の基本操作を覚えよう!」  
初歩的な操作で簡単な文章を作成しながら、文字の入力、編集、装飾などを身につけます。

日	月	火	水	木	金	土
	11 ・広報「我が郷土」発行日	12 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30~11:30	13 ・医科診療所午後休診 ・ふれあいサロン開設日	14 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30~11:30	15 ・町民プールクローズ ・声かけあいさつ運動の日 ・道民交通安全日 ・子宮・乳がん検診 (対象地区=中央1・3・4・6区、市街2区)	16 ・ゴルゴ松本講演会
17 ・道民家庭の日	18	19	20 ・医科診療所午後休診 ・高齢者学級開設日 ・移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50~13:20 柏・町 13:30~13:45	21 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30~11:30 ・移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:50~13:05	22 ・当麻小学校開校記念日	23 ・当麻町交通安全日
24	25 ・上・下水道使用料納入期限 ・心配ごと相談	26	27 ・医科診療所午後休診 ・ふれあいサロン開設日	28 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30~11:30	29 ・公営住宅等使用料納入期限	30
1 ・赤い羽根共同募金運動(12月31日まで)	2 ・町税第2期納期限 ・国民健康保険税第3期納期限 ・後期高齢者医療保険料第3期納期限 ・介護保険料(普通徴収)第3期納期限 ・声かけあいさつ運動の日	3	4 ・医科診療所午後休診	5 ・田んぼの学校収穫祭 ・心配ごと相談 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30~11:30 ・移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:50~13:05 ・乳児健診 保セ 13:00~ ・1歳6カ月児健診 保セ 14:30~	6 ・移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50~13:20 柏・町 13:30~13:45	7
8	9	10 ・広報「我が郷土」発行日	11 ・医科診療所午後休診 ・ふれあいサロン開設日	12 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30~11:30	13 ・国民年金・厚生年金支払日	14
15 ・宇園別地区学習文化発表会 ・道民家庭の日 ・秋の全道火災予防運動(31日まで) ・道民交通安全日	16 ・声かけあいさつ運動の日 ・子宮・乳がん検診 (対象地区=中央5・7区、北星全区、緑郷区、東区、市街6・8区)	17 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30~11:30	18 ・医科診療所午後休診 ・高齢者学級開設日 ・移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50~13:20 柏・町 13:30~13:45 ・5歳児健診 保セ 13:00~	19 ・リハビリ器具開放日 保セ 9:30~11:30 ・移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:50~13:05	20	21

保セ 保健福祉センター      当小 当麻小学校      柏・町 柏寿園・町営住宅横      宇小 宇園別小学校

医科診療所受付時間

【午前】8:30~11:30 【午後】1:00~6:30 (火・金曜日は4:30まで、水曜日は午後休診) ※土、日、祝祭日は休診

### 行政相談所を開設します

行政相談週間(10月16~22日)を前に、行政相談所を開設します。国などの行政についての相談や意見、要望などを行政相談委員の菅克則さん(5東4)がお受けします。

- 日時 10月5日(木)午後1時~4時
  - 場所 農村環境改善センター1階第3研修室
- ※当日は、心配ごと相談と合同で行います

### 就業構造基本調査を実施します

10月1日現在で、平成29年就業構造基本調査を実施します。調査対象は、統計理論に基づき無作為に選ばれた一般世帯です。

9月下旬から、調査員が対象世帯に伺いますので、ご理解とご協力をお願いします。

- 問い合わせ先  
まちづくり推進課企画商工係  
(☎84-2111内線221・225)



## 当永発電所完成

# クリーンなエネルギーで 農業経営安定化を目指す

8月3日、伊香牛地区にある「当永発電所」の竣工修祓式が行われました。総工費は約4億円。最大出力は139キロワットで、発電量は一般家庭の約140世帯分に相当します。農業用水路の落差を活用した小水力発電で、北海道内では初の取り組み。かんがい期間（5～8月）と非かんがい期間（4月および9～11月）両方の発電用水利権を取得し、発電した全ての電力は北海道電力に売電します。旭川開発建設部が整備、施設の管理運営は当麻土地改良区と永山土地改良区が担います。



# 当永発電所



## 老朽化により改修が進められる「当麻永山用水地区」

河川の流域面積が1万4千330平方<sup>キ</sup>で全国2位の広さを誇り、長さも268<sup>キ</sup>と信濃川、利根川に次いで3位の「石狩川」。

「北海道の大動脈」とも呼ばれ、道民にとってかけがえのない水資源です。当麻町においても石狩川の水を大雪頭首工（愛別町）から取り入れ、農業用水として活用しているほか、当麻山にあるエアーレーション施設から生活用水として各家庭に送られています。

当麻町や旭川市の水田へ農業用水を運ぶ大雪頭首工と導水幹線用水路は、造成から40年以上が経過。

老朽化や凍害によりコンクリートのひび割れや水路側壁の傾倒が発生しており、用水の安定供給に支障を来すことから、「国営かんがい排水事業当麻永山用水地区」により平成25年度より9年間の計画で改修が進められています（総事業費：80億円 負担割合：国75%、北海道17%、市町村3%、受益者

5%）。設備の老朽化は電気料金の値上げと相まって、維持管理費の増大につながっており、管理を担う土地改良区へ賦課金を支払う農業者にも影響を及ぼすこととなります。

維持管理費の負担を軽減し、農業の経営安定化を図るため旭川開発建設部は、伊香牛地区に平成27年から小水力発電所「当水発電所」の整備を始め、今年完成を迎えました。



写真上／我々にとってかけがえのない水資源「石狩川」  
写真下／石狩川から農業用水を取り入れる大雪頭首工

改修が進められる導水幹線用水路（国道39号沿い）







写真右／奥が水流をプロペラで回す「S型チューブラ水車」。手前にある発電機で電力を発生させる

写真左／3.5mの落差を確保することによって十分な発電が可能となる

現在、日本のエネルギーは石油、石炭、天然ガスといった火力発電に大きく依存していますが、国内での資源が乏しくエネルギー自給率はわずか6%。このことから国内では近年、太陽光や水力などの再生可能エネルギーが注目を集めています。さらに小水力発電は火力発電と比較して二酸化炭素の排出量が約1%と非常に少なく（電力中央研究所調査より）、環境へ配慮した発電とされています。

冒頭でも記述したとおり、当永発電所は農業用水を活用した小水力発電です。しかし冬期間に農業用水を利用しない北海道では、かんがい期間以外は十分な発電をすることができません。これが他県に比べて小水力発電の導入が遅れている要因とされています。

これを解消するために当永発電所は、従来のかんがい用水利権（5〜8月）に加え、その後4カ月（4月および9〜11月）の発電用水利権を新たに確保しました。また既存水路の高さを調整し、落差を1.5mから3.5mにかさ上げしました。これらの取り組みにより北海道で初となる小水力発電







8月3日に行われた竣工修祓式には関係者約60人が参加。北海道初の小水力発電の門出を祝った

施設の建設が可能となりました。  
売電開始は平成30年5月を予定。売電収入は施設を管理する当麻土地改良区と永山土地改良区が得ることとなります。

竣工修祓式で当麻土地改良区 伊林久信理事長は「水路の維持管理費軽減になるように有効利用したい。将来的に組合員の賦課金の軽減になればと期待します」と述べました。

「食育」を推進する当麻町。町内の子どもたちが給食で食べるお米を自ら育てる食育拠点「田んぼの学校」も石狩川の恵みを受けています。当麻土地改良区でも「食」を育てるのに欠かすことのできない水の学習を「食育」の一環として積極的に実施しています。「電力」という新たな石狩川の恵みが当麻町の農業や食育をさらに豊かにすることが期待されます。

※小水力発電：小規模な水力発電の総称で、一般的に最大出力1万キロワット以下のものを指す





# 「龍」の姿

## ポスターに描く

蟠龍まつり

ポスターコンクール

●3・4年生の部

・最優秀賞 平林周(当小)

・優秀賞 岡凌佑(当小)、古田蒼乃(当小)、中島由翔(当小)、谷口陽菜(当小)

●5・6年生の部

・最優秀賞 佐藤菜南(宇小)

・優秀賞 柏倉杏名(当小)、山村豪(当小)、竹原秀大(当小)、木村凜音(当小)

佐藤菜南さんの作品



平林周くんの作品



# パークゴルフ場を

## 美しく

伊香牛パークゴルフ愛好会

植栽

旧伊香牛小学校周辺にあるパークゴルフコース内の花壇に色とりどりの花が咲いています。この植栽を手がけたのは伊香牛パークゴルフ愛好会(宮崎義夫会長)。ほぼ毎日のように活用しているパークゴルフ場をきれいに使いたいと3年前から植栽を開始。今年も会員16人が自費で花を持ち寄り植栽をしました。花壇には10種類以上の花が植えられ、会員たちはすがすがしい気持ちで競技を楽しんでいます。



# 公共施設の奉仕活動

老人クラブが

清掃ボランティア

老人クラブ連合会(原口博巳会長)が8月3日、清掃ボランティアを実施しました。

同会は6月13日にも同様のボランティアを行っており(広報紙7月号に掲載)、今年2回目の作業となります。この日は会員76人が参加し旧当麻神社跡地とスポーツセンター周辺の清掃を行いました。会員は草刈り鎌やスコップなどを持参し、改善センター周辺の側溝にたまった土砂の除去、歩道の草取りなどを行いました。また神社跡地ではブラシカッターなどを使い、雑草を刈りました。



ココロ育む当麻町

食育 木育 花育





# 最大限の力発揮 大舞台の切符つかむ



全国・全道大会に出場

## ●全国高等学校ラグビーフットボール競技

町内在住の東前龍矢さん（旭川龍谷高等学校2年）が北海道ブロックU17トライアウト（選考試験）で北海道代表選手の1人に選ばれ、7月31日から長野県で開催された第13回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会に出場しました。（結果は予選敗退）

## ●インターハイ陸上競技

当麻中学校出身の佐藤真夢さん（高2）が所属する旭川大学高等学校のリレーチームが旭川市で開催された第70回北海道高等学校陸上競技選手権大会4×400メートルリレーで準優勝を収め、7月29日～8月2日に山形県で行われた全国大会に出場しました。（結果は予選敗退）

## ●全日本トランポリン競技

当麻中学校の山下留奈さん（3年）と伊達結香さん（2年）が北海道ジュニアトランポリン競技選手権大会（釧路市開催）で好成績を収め、7月27日～30日に千葉県で開催された全日本トランポリン競技ジュニア選手権大会（13～15歳の部）に出場し、健闘しました。

## ●全道中体連ソフトボール競技

当麻中学校ソフトボール部が上川管内代表決定戦で優勝し、7月28日～30日に岩見沢市で開催された全道大会へ出場しました。（結果は1回戦敗退）

## ●全道中体連ソフトテニス競技

当麻中学校女子ソフトテニス部が上川管内代表決定戦の団体戦で優勝、個人戦で岡本紗彩さん・石川愛海さんペアが準優勝、小玉香灯さん・三浦芽依さんペア（両ペアいずれも3年）が第3位に入賞し、7月31日～8月2日に苫小牧市で開催された全道大会へ出場しました。（結果は団体戦が第3位、個人戦では岡本・石川ペアが第3位、小玉・三浦ペアはベスト8。岡本・石川ペアは長崎県で開催された全国大会に出場し、2回戦敗退）

## ●インターハイ登山競技

当麻中学校出身の畑山寛英さん（高3）が所属する旭川東高等学校の登山部が、7月30日～8月3日に山形県で開催された第61回全国高等学校登山大会 女子団体の部に出場し、健闘しました。



左から2番目が畑山さん



## 結婚新生活を応援します！

—結婚新生活支援事業補助金—

当麻町では、新規に婚姻した世帯に対し、住宅費および引越費用の一部を補助しています。「新たな生活に一步踏み出したいけれど、お金が掛かるし…」とお悩みの方、ぜひご利用ください！

- 対象世帯 世帯所得 340万円未満の新規に婚姻した世帯  
(平成29年4月1日から平成30年2月28日までの間に婚姻届が提出されていること)
- 補助対象費用 新婚世帯の新生活に係る費用(住宅費、引越費用)
- 補助金額 1世帯あたり上限24万円
- 補助期間 申請した月から平成30年2月28日まで

※予算の範囲内としていますのでお早めにお申し込みを！詳しくはまちづくり推進課企画商工係  
(☎84-2111内線221・225)へお問い合わせください





## 障がい者への 理解を深める

かたるべの森美術館まつり



障がい者への就労支援を行って  
いるかたるべの森（貞森裕一理  
事長）。施設利用者の作品展示な  
どを行う「かたるべの森美術館」  
（伊2）で8月11、12日の2日間、  
「かたるべの森美術館まつり」が開  
催されました。

本イベントでは施設利用者や道  
内で活躍する作家の作品を集めた  
企画展のほか、陶芸や織物、木工芸



のワークショップなど来場者が参  
加できる催し物が多く用意されま  
した。また11日には通所者の菅  
家正幸さんによる民謡ライブ、12  
日には札幌市を中心に活躍する  
ミュージシャン 浅沼修さんによ  
る音楽ライブも行われました。

普段は大人の来場者が多いとい  
う美術館ですが、夏休み中という  
こともあり多くの親子連れが訪れ  
ました。同法人職員の渡部孝弘さ  
んは「これからも多くの方に美術  
館に遊びに来ていただき、障がい  
を持った方への理解を深める場所  
としていきたいです」と話しま  
した。

## 鮮やかな浴衣と 凝った衣装で舞う

子ども・仮装盆踊り



仮装盆踊り大会実行委員会主催  
の子ども・仮装盆踊り大会が8月  
17日にJR当麻駅前広場特設会場  
で開催されました。

盆踊りの音楽と蟠龍太鼓の演奏  
に合わせて、鮮やかな浴衣に身を  
包んだ子どもたちが踊り始めると



会場には穏やかな笑みがこぼれて  
いました。

仮装盆踊りには、団体の部に7  
チーム150人、個人の部に46人  
が参加。手の込んだ衣装を身にま  
とい、キャラクターに合わせた趣  
向を凝らした踊りで会場を盛り上  
げました。

団体の部では当麻町商工会女性  
部の「越後獅子」が、個人の部では  
「たこやきさん」が優勝を飾りま  
した。



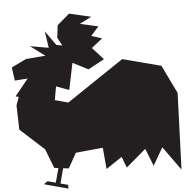




# ひるとうま 【特別編】



でんすけすいかの初競りは、6月12日に旭川市と札幌市で行われました。旭川市で1玉50万円、札幌市で1玉40万円の高値が付ききました。



動画企画「ひるとうま よるとうま」の第16回目のロケが8月2日に行われました。今回は、町特産品でんすけすいかの生産者であり、当麻町そ菜研究会でんすけすいか部会長を務める伊林和彦さん（宇2）の農場を訪れました。ハウス栽培は終了を迎え、露地栽培で900玉の収穫を目指し日々、栽培管理に努めている伊林さん。春先の低温や強風、また7月は高温が続くなど、管理に苦労されたようですが、収穫に向け順調に生育していると話します。

でんすけすいかは2年前に品種改良しました。品種改良後初となる昨年の競りでは「うまい！甘い！」と市場に響き渡っていました。その年の初競りでは、過去3番目の高価格1玉50万円が付き、今年も同様の評価をいただいています。

実際の空洞化が生じにくく、形や糖度が安定しやすい品種に改良され、昨年、3度の台風がありながらも大きな影響はなく、出荷率が上がったといえます。このような話を聞くと作りやすくなったと思われがちですが、決してそうではありません。でんすけすいかの生産には、生産農家で組織する町そ菜研究会でんすけすいか部会が定めた厳しい出荷基準があります。※選果システムにより空洞、糖度、外観を判別し品質のランク分けがされます。さらに糖度は11度以上、重さ4kgを超えなければ「でんすけすいか」として出荷することはできません。このような厳しい出荷基準に加え、天候や気温など、自然を相手にしながらの栽培管理に「難しいですね」と苦笑いを浮かべる伊林さん。

でんすけすいかは実を付けてから、45〜50日頃が収穫適期だそうです。生産者は定植日ごとに色違いの棒を刺し、それを目印に収穫時期を見極めていきます。収穫までの間に最低でも2回は必要とされる玉返し作業。日光が均等に当たるよう太陽の向きに合わせて、すいかの向きを変えてあげる作業です。

農場ですいかがなっているのを目の当たりに出演者が発見しました！一つ一つのすいかの下には台がありました。これは、雨水に浸からないこと、腐り防止、満遍なく日焼けさせて黒皮のでんすけすいかに仕上がるよう高さを上げているのだそうです。

つるから切り離された後の作業を体験させていただきました。雨水や泥はねがあるため、まず手作業による水拭きと磨き上げを行います。次に機械に通して磨いていきます。その後さらに手磨きをかけることで、でんすけすいか特有の光沢が放たれます（出演者作業はここまで）。黒光りしたすいかの重さや向きの測定、傷などを確認し、ランクごとに分ける生産者の第一次検査がここで行われます。箱詰めまで行ったすいかをJAでんすけすいか集出荷施設に運びます。この選果システムの検査

（前段※で説明）に合格すれば、生産者の名前と「でんすけすいか」の証であるシールが貼られます。この日は特別に、システム検査を終え、「でんすけすいか」の称号を手にしたばかりのでんすけすいかをいただいて

きちやいました。包丁をおすと真つ赤な実がみっちり詰まっています。シャリツとした食感と甘さ抜群のでんすけすいかは生産者がひとつひとつ真心込めて作っています。

今年34作目となったでんすけすいか。伊林さんは「親世代から引き継がれてきた技術を生かし、50年、60年・・・と当麻町の特産品としてずっと生き残れるような、出荷・栽培管理を心掛けて、いつまでもすいかの王様としていられるよう頑張っています」と力強く語りました。

この動画ロケのきっかけになった、当麻町商工会が町の活性化のために製作したグルメ観光マップ「ひるとうま よるとうま」がリニューアルしました。新店舗の情報やお得なクーポン券も付きました！町内各施設・店舗、旭川道の駅、JR旭川駅、旭川フードテラスで配布しています。

## でんすけすいか 編

出演  
佐々木 利光  
長谷川 浩保  
小林 善則

※番組はYouTube (<https://www.youtube.com/user/TohmaTownHokkaido>) で公開中。ホームページでも紹介しています。





町長室の窓から (157)

「自分におどろく、青い星地球に誕生する命の尊さ」

「町長、先日長女が誕生しました。私たち2人が役場に入っていないから、結婚もなかっただろうし、長女の誕生も当然なかったと思う。あらためて役場に就職できたこと、ありがとうございます。」

誕生の喜びをかみしめるように、ご主人のT君が町長室に報告に来ていただいた。

言葉の端々に、笑顔の隅々に、喜びの気持ちが満ちあふれていた。

命は、運命的な出会いや、大切なご縁によって誕生しつながつていくことを、あらためて感じさせられたひとときであった。

童話作家である、たなかかずおさんのすてきなお話に、旭山動物園が生んだ画家、あべ弘土さんが慈しみの絵を載せ、先々月「自分におどろく」という本を出版された。

「きみのいのちは 40億年前に生まれた たった一つの細胞から始まった。

いのちは進化して 木や草やライオンや象になった。

ムカデやタコにならず、きみはまっすぐ人間の道をたどって いまそこにいる。それは すごいことだ。まさに奇跡なのだ。」

さらに

『地球は青かった』とガガーリンがいった あれから一世紀足らず科学文明はすすんだが 人間は懲りることなく 愚かな戦争に歯止めがかからない ひよつとすると 地球は茶色になりかけていないか。地球想像してごらん はじめはたったひとつの細胞だった それから40億年かけて 生命の 赤い糸がずーっとつづいて 人類になりそうして いまここに きみはいる。」とつづられている。

地球に人類が誕生して約400万年といわれるが、そう考えると私たち一人一人の人生は、ほんの一瞬かも知れない。

しかし、歩む道のりは山あり谷あり、充実した日もあれば反省の日もあり、それぞれの人生過程は極めて長く感じる時もある。

今回、「自分におどろく」に接し、つないでくれた奇跡の命に感謝し、世界平和を祈らずにはいられなかった。

結びに、「この青い星地球を、子や孫に引き継ぐことを心に決めよう。この本を世界の子どもたちに読んでほしい」と、作者は訴えている。

この童話は、地球誕生から自らの命の誕生まで、40億年にわたる壮大な命の物語である。

私はこの本を、青い星に誕生してくれた、T君ご夫妻の赤ちゃんにプレゼントした。

菊川健一／当麻町長

Hello! Baby 1歳 おめでとう

人のうごき 8月末現在・( )内は前月比

総人口	男	女	世帯数
6,578(6)	3,038(1)	3,540(5)	3,059(3)
うち65歳以上			
2,673(3)			

我が郷土 9月号

今月の表紙写真 「夏はやっぱり花火だねえ」

当麻山で熊の出没情報があり終了を1時間半早めた蟠龍まつりグランドフィナーレの花火もまだ明るい19時に打ち上げきれいに見えないのでは？と心配でしたが夕焼け空に花火…なかなか良いものです 夏はやっぱり花火だねえ…

次号発行は10月10日(火)です

「我が郷土」9月号(平成29年9月11日発行)通巻1070号  
 ●発行/当麻町●編集/まちづくり推進課  
 〒078-1393 北海道上川郡当麻町3条東2丁目11番1号  
 ☎0166-84-2111 FAX0166-84-4883  
 ホームページ <http://town.tohma.hokkaido.jp>  
 Eメール [kouhou@town.tohma.hokkaido.jp](mailto:kouhou@town.tohma.hokkaido.jp)  
 フェイスブック <https://www.facebook.com/town.tohma>  
 ユーチューブ <https://www.youtube.com/user/TohmaTownHokkaido>  
 本紙は再生紙を使用しています



りおな 福士凜桜奈ちゃん (4西4)



ななの 福澤菜々乃ちゃん (4東3)

8月31日現在で当麻町に住民票のある平成28年8月生まれの赤ちゃんです (町広報撮影)